

2012年3月27日

～ 親と子が適度な距離感で、よりそって暮らす家 ～
イノスグループのコンセプト商品「YORISOI(よりそい)」新発売
建物の中に自由空間を設けて、各世帯をつなぐ長屋スタイル

住友林業株式会社（社長：市川 晃 本社：東京都千代田区大手町1-3-2）が資材提供、技術支援を行う、全国の地域優良建設会社257社（2012年2月末日現在）の会員からなるイノスグループは、親と子が適度な距離感を保ち、お互いのライフスタイルやプライベートを尊重する住まい、イノスグループ・コンセプト商品「YORISOI（よりそい）」を3月27日から発売しますので、お知らせいたします。

東日本大震災以降、家族の絆を重視し、家族がひとつ屋根の下で暮らすことを求める住宅検討者が増加しています。一方で、内閣府の調査によると、生活習慣の違いや人間関係などを理由に、親世帯は同居よりも近居を好む傾向があります※。イノスグループは、一つの建物に親世帯と子世帯が住む二世帯住宅とは異なり、近くに住んでいて程よい距離を保ちながら、快適に二つの世帯が暮らすことのできる住まいを提案いたします。

本商品は、各世帯が独立したプランとなっており、長屋と呼ばれる形態の建物です。二世帯住宅とは違い、建物内で共有するスペースや行き来のできる開口部などは設けておらず、二つの世帯をつなぐ自由な空間として、趣味の作業場や近隣とのコミュニティスペースに使える屋根の付いたピロティ部分を備えています。建物は一見シンプルな2階建てですが、内部がブリッジのような形になっている点が特長です。あえて、二つの世帯を分けることにより相互間の独立性を確保しています。

また、本商品は太陽光発電システムとホームエネルギーマネジメントシステム（HEMS(へムス)）を標準搭載したオール電化住宅です。日々の電気使用量や発電量をカラー液晶画面で見える化することにより、家族の省エネ意識を高めることができます。

将来の家族構成の変化にも自由に対応することができ、環境に配慮しながら長く住み継いでいくことが可能です。

※内閣府（2006年）「老後の生活に関する意識調査」

《商品概要》

- (1) 商品名：イノスグループ・コンセプト商品「YORISOI（よりそい）」
- (2) 発売日：2012年3月27日
- (3) 販売地域：全国（沖縄除く）
- (4) 構造：木造軸組工法
- (5) プラン提案：自由設計（コンセプト別参考プランを用意）
- (6) 販売目標：初年度50棟
- (7) 価格：3.3平方メートルあたり49万円より（施工坪単価、消費税込み）

《商品ロゴについて》

家の形をモチーフにして各世帯を色分して表現したロゴです。真ん中に「i=私」が位置していて、二つの世帯のちょうど良い距離感を表しています。

YORISOI

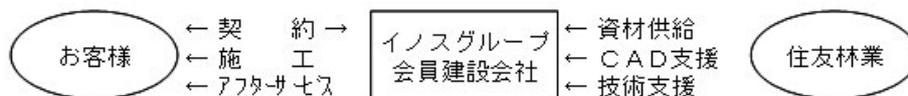
<イノスグループの概要>

イノスグループは、1994年にスタートした全国の地域優良建設会社から構成される家づくりネットワークで、住友林業は資材供給・CAD支援・技術支援を会員建設会社に行なっています。現在の会員建設会社数は257社（2012年2月末日現在）で、前年度（2011年3月期）のグループ全体の上棟棟数は653棟となっております。

イノス（INOS）は、以下の言葉の頭文字よりつけられた名称です

- I NNOVATION （常に革新的でありながら）
- N EIGHBORSHIP （地域とのふれあいを大切に）
- O RIGINALITY （オリジナリティ溢れる発想で）
- S ATISFACTION （ご満足いく家づくりを目指します）

イノスグループにおいて、当社は会員の建設会社にクオリティの高い資材を供給するとともに、CAD、技術面での支援を行い、一方それらの資材やノウハウを使って会員の建設会社は各エリアのお客様に高品質で快適な「イノスの家」ブランドの住宅を提供します。



[参考資料へ](#)

以上

《お問い合わせ先》

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 松家・服部

TEL：03-3214-2270

《商品に関するお問い合わせ先》

木材建材事業本部 イノス事業部 牛尾・安彦(あびこ)

TEL：03-3214-3420

<http://www.inos-ie.com/>